2022

星つむぎの村
Annual Report

星つむぎの村の理念 「すべての人に星空を」

星空は、地球上の全生命にとっての共有の風景です。誰の上にも星空が輝きます。
その星と星の間にある、深淵な宇宙は、すべての生命のふるさとです。
見上げた星のその向こうには、同じ星を見上げている人がきっといます。
時空を超えて人と人をつなぐ、そんな力が星にはあるような気がします。
星空の下で「つどい」、星につながるモノやコトを「つくり」、
星の魅力を「つたえ」、多くの人と「つながり」、
そしてホンモノの星をなかなか見られない人にも、星空を「届ける」。
そうしてともに幸せをつくろう。
そんな願いをもった人たちの集まりが「星つむぎの村」です。

Annual Report2022 目次

★共同代表あいさつ 1
★Topic１ みんな主人公～星を届ける側に 2
★Topic２ あそびにおいでよ～自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクト 4
１．活動詳細
１－１．プラネタリウム
①病院がプラネタリウム（施設・団体） 6
②病院がプラネタリウム（在宅の方） 8
③キャリングプラネタリウム 9
④講演・講義 10
⑤スペシャルプラネタリウム
⑥自主企画 オンライン配信・星空配信 11
⑦星の寺子屋
１－２．さまざまな活動 12
①星の雑貨屋さん ②手作りワークショップ・星クリエイト
③星空観望会・星空ライブ配信 ④復興応援 ⑤村人企画
⑥村通信・本の森だより ⑦おはなしタイム ⑧研修 ⑨外部連携
＜自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクト 特集＞
１－３．星つむぐ家について 16
２．感想 17
３．決算報告 18
４．ご支援いただいた皆様 19
５．広報・メディア掲載など 20

※会計年度は、2022 年 5 月 1 日～2023 年 4 月 30 日となっていますが、事業の活動詳細は、2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日に行われたものを紹介しています。

★共同代表あいさつ

2022 年 12 月 16 日、横浜の神奈川県民ホールで行われた佐治晴夫米寿記念コンサート「夢見る宇宙と音楽と」。佐治先生の 88 年の歴史を振り返り、ピアノとパイプオルガンを演奏しながら、「時間」について、「命」について、「人生」について、語ってくださいました。

最初の曲は、J.S.バッハのプレリュード。宇宙探査機ボイジャーに搭載されたゴールデンレコードに記録されている音楽の一つです。きわめて数学的に作曲されたこの音楽を聴けば、いつの日か出会うであろう地球外生命が、地球の文化の高さを理解するであろうという期待がこめられています。

量子力学の世界では、光は粒子であり、波であると。同時に、私たち人間も、粒として「存在」するが、波としての「現象」でもあるといいます。存在を作り上げることが時間であり、波だからこそ広がり互いに影響し合う。私たちは銀河系の中の粒のような波のような小さくかそけき「現象」。それでもつながりあって生きています。そして、人生の最大の幸せは、「他者に喜んでもらうこと」であると話されました。

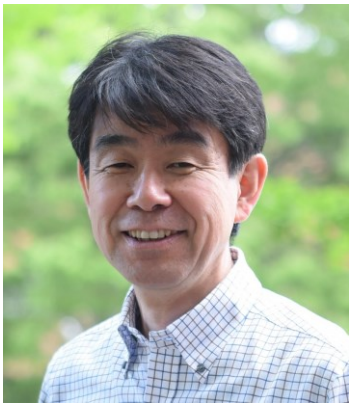
宇宙の始まりを追及してきた佐治先生の語る人生の幸せや私たちの存在の意味は、私たち自身の中に見つけることができます。つまり、宇宙のありようは私たち一人ひとりのありようでもある。だから、星つむぎの村のプラネタリウムで、宇宙の果てから地球に戻った時に、人々は自分なりのなにか価値のあるものを見つけているのかもしれません。

2022 年は、新型コロナウィルスの蔓延から 3 年目。オンラインでのコミュニケーションが日常になったおかげで、より距離を縮められた関係があちこちに生まれました。一方で、直接会える、触れる喜びをかみしめる時間をなんども体験しました。お互いが、小さくかそけき「現象」でありながら、つながりあっていること。 それを実感するのに、離れているときも、そして、一緒にいるときも、星を見上げることは最良の方法と感じています。

自分たちの足元から、幸せな社会の一端を担うべく、この 1 年をかけて「星つむぐ家」の建設の準備をしてきました。 星を届ける活動、八ヶ岳にお迎えする活動、その他、さまざま村人の手によって星を身近に感じる活動。すべて大事に、育て、広げていきたいと思っています。 また一緒に星を見上げましょう。

一般社団法人星つむぎの村

代表理事　跡部浩一　髙橋真理子



★Topic 1

みんな主人公～星を届ける側に

病気や障害、環境によって、本物の星空をなかなか見ることができない方に、移動式ドームや天井投影により星空や宇宙をお届けする「病院がプラネタリウム」は、2014 年開始以来、延べおよそ 8 万 6 千人（691 ヶ所、上映回数 3381 回）の方々に体験していただいています。2022 年の「病院がプラネタリウム」は、130 ヶ所で行われ、そのうち、37 件が出張プラネタリウムで、それ以外はフライングプラネタリウムです。

出張もフライングも、zoom などで行うイベントも、今、どんどん担い手が増えています。自分が受け取って感動したものは、今度は誰かに伝えたい。これは人間がもつ、とてもシンプルで根源的な幸せの法則。今回は、あらたな担い手のエピソードを紹介します。

★小さな宙先案内人

2020 年 4 月、「もみじの家」主催でおこなわれたプラネタリウムに参加して以降、村の中で、数多くの体験をしてきた藤田家[1] [2]。重心児の一樹くんとお姉ちゃんの唯ちゃん、弟の湊くん、5 人家族です。コロナ禍で、たくさんのオンラインプラネタリウムに触れる機会があり、すっかり宇宙や星のことが詳しくなった唯ちゃんは、5 歳にして「宙先案内人の助手」と呼ばれるようになっていました。自ら星を表現する場をいろいろ経験し、プラネタリウムの解説を練習していました。

2022 年 8 月、東京おもちゃ美術館が主催する「オンラインスマイルデー」（難病児向けのオンラインプログラム）でのプラネタリウムに、唯ちゃんも参加。星つむぎの村が外から依頼をうけたプラネタリウムでお話するのは初めてでした。お母さんの優子さんのレポートを、紹介します。

☆☆☆

将来は本物の宙先案内人になりたい

星を届けたい

そんな唯が、我が家にとってとても思い入れのあるスマイルデーで、「助手」としてデビューさせていただいて、父と母は本当に感無量の思いでした。

唯や一樹が小さかったころ、本当にどこにも出かけるところがなかったときに「おいで」と言ってくれたのがこのおもちゃ美術館のスマイルデーでした。当時の私には、ある日突然「重心児の母」になったことの気持ちの落としどころがなかったころで、さまざまな葛藤がありました。

けれども、一樹が生まれてはじめて、外の世界に一歩踏み出し、そこには出会いや居場所があることを教えてもらいました。この経験があったからこそ私たちは、星つむぎの村に出会えて、「村人」になり、自分の「こうありたい」と思える自分にまた出会うことができました。

出会い、つながり、めぐり逢い、今度は星つむぎの村の村人として、届ける側となって、家族みんなでスマイルデーに参加できたこと、とてもとても嬉しく思っています。

あのときの私たちを知ってくれている皆さんに今の私たちの姿を見ていただけたこと、ありがとうを伝えられたことがくすぐったくて嬉しくて。恩返しなどというにはおこがましいですが、星を届ける手伝いができたことが、誰かの新しい扉を開けるきっかけになれたらいいなと願ってやみません。

子どもの夢や願い事をちゃんと受け止めて尊重してくれる大人がいるって、とても大きなことだと思います。自分自身の夢をかなえながら、みんなの願い事を言葉にしていく娘の姿に、みんなかなうようにと私も心から思いました。

☆☆☆

その後、藤田家全員（プラネタリウムの操作、解説、生演奏、合いの手・・）で行うプラネタリウムを合宿で 50 人の村人に披露したり、優子さんも解説デビューをしたり、と藤田家の進化は続いています。

オンラインスマイルデー参加のみなさんと

★たくさんの大人を巻き込んで

結莉奈ちゃんは、宇宙大好きの寝たきり少女。難病を持ち、医療的ケアを受けながらも、好奇心いっぱい、やりたいことをどんどん実現している、アクティブ少女です。 結莉奈ちゃんやお母さんが、「やればできる！」と思えたきっかけの一つに、分身ロボット OriHime の開発者であるオリィさんとの出会いがありました。2021 年、入院中だった結莉奈ちゃんは、みずからプレゼン資料をつくり、オリィさんに「分身ロボットカフェ DAWN で、みんなで一緒に星をみ

よう」という企画を提案しました。その第 1 回は 2021 年 11 月 24 日。結莉奈ちゃんファンの大人がかけつけ、大好評に終わり、ぜひ次も、という声におされて、第二夜（2022 年 5 月）、第三夜（2022 年 8 月）と、毎回盛り上がっています。

第二夜の最後、結莉奈ちゃんからのメッセージを掲載します。

「私達はみんな一緒に地球にいて太陽のまわりをまわっています。おうちにいても　病院のベッドにいても　太陽は東から昇ってきます。日本でおはよう　お隣の国でおはよう　そのまたお隣の国でおはよう。分身ロボットカフェでおやすみ　お隣の国でおやすみ　またまたお隣の国でおやすみきれいな星がいっぱいの夜がやってきてそして夜が明けます。夜明け　DAWN です。曇っていても　雨が降っていても　昼間は太陽の光で見えないけれど　星はそこにあって　見守ってくれています。私はベッドの上から本物の星を見ることは難しいけれど　今日みんなと一緒に星を見られてとっても嬉しいです。」

★自分の好きをもっと

全国一斉フライングプラネタリウムでは、21 年より、子どもゲストを呼ぶスタイルを行っていました。22 年度は、ゆうなさん、さほちゃん、ねねぽん、りんごちゃんが参加しました。ゆうなさんは、大好きな「だんじり」を、さほちゃんは自作の物語を、ねねぽんは得意な英語を、りんごちゃんは絵やパフォーマンスで存分に表現を・・といった具合に、それぞれの「好き」が力になっている姿を見せてくれました。

★あらたなコンテンツづくりに挑戦

22 年度の多くの時間をかけて、星つむぎの村としては、初の長いコンテンツ（プラネタリウム番組）づくりを行いました。20～30 代の若手がチームを組み、宇宙探査機ボイジャーをテーマにした番組に取り組みました。 構想、シナリオ、映像づくり、ナレーション、音楽選曲や演奏、編集・・それぞれが仕事を持ちながら、また離れた場所での作業なので、時間はかなりかかりましたが、1 月の合宿の際に、村人に披露し、オンラインでもコンテンツを体験してもらいました。それを体験した、村人のお子さんがボイジャーがすっかり好きになり、たくさんの絵を描き、お話をしてくれるようになっています。

特に、長期レンタルをしてくださる病院さんなどには、このコンテンツで、プラネタリウムのいろいろな楽しみを知っていただければと思っています。

また、プラネタリウムライブ解説の担い手も、今年度は 3 人があらたにデビューし、星つむぎの村のプラネタリウムを担える人は、10 名まで増えました。全国あちこちからオファーのあるプラネタリウム、今後は、各地域の担い手がたくさんいて、全国くまなくお届けできるときを夢みています。

参考文献：

[１] 2019 年アニュアルレポート
[２] 髙橋真理子「すべての人に星空を―「病院がプラネタリウム」の風景」（新日本出版）

★Topic 2

あそびにおいでよ

～自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクト

星の寺子屋は、オンラインでつながるインクルーシブな学びと活動の場です。新型コロナウィルス感染症による全国一斉休校をきっかけにはじまり、毎月 2 回の実施を続けています。そのうちの 1 回を「自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクト」として、主に星つむぎの村の「星つむぎ畑」を舞台に、自然体験や農体験や食体験の機会を提供してきました。

この活動の中では、分身ロボット OriHime も活用し、さまざまな活動をオンラインで行うことができました。子どもたちが自然の中で生き生きと活動する様子を紹介します。

★八ケ岳の自然を生かして

星つむぎの村の事務所「アルリ舎」のある北杜市大泉町は、別荘やリゾート施設も多い豊かな自然環境と美しい景観に恵まれた場所です。2021 年、アルリ舎に隣接する土地を取得、そこに安心して星を見ることができる「星つむぐ家」を建設することにしました（2023 年秋に竣工予定）。それと同時に、アルリ舎の一段下の農地も自由につかってよいという許可もいただき、ここを「星つむぐ畑」として、野菜の栽培をしたり、昆虫などの生物観察をしたりする場とすることにしました。

一方で、2020 年から始めていた星の寺子屋では、主にクイズやゲームや工作を楽しむ内容でした。2021 年 8 月は、北杜市清里にある KEEP 協会のレンジャーに、清里の森を案内してもらったり、送っておいた木の実や葉っぱを観察したりする内容でした。この際に、「自然に触れる機会は少ないので、オンラインでもとても貴重な体験ができてうれしかった」という感想をいただきました。

そこで、2022 年は、月に 2 回の実施のうちの 1 回を「自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクト」として、自然体験を中心とした内容にして、継続して観察や活動を行っていくことにしました。この活動には、村人の鈴木律子（りっちゃん）が講師として毎回参加してもらいました。星つむぎの村のイラストレーターとして活躍するりっちゃんですが、ネイチャーガイドとしての経験も豊富で、子どもたちと自然の橋渡しをしてくれました。

★星つむぐ畑の準備

まずは、星つむぐ畑の整備です。元は農地だったところですが、長らく耕作放棄されていたので、草ぼうぼうになっています。草刈り・草取りをして、土を耕して、作物を植えられるようにし、まずはジャガイモを植えました。でも、手を加えるのは最小限にして、防獣ネットも張らずにいました。これが、のちに悲劇を生むことになります。

4 月に植え付けをしたジャガイモが芽を出しました。また、星つむぐ畑のすみにある梅の木がたくさん実をつけています。自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクトの第 1 回は、ジャガイモの芽に名札を立てることと梅もぎをオンラインで行うことにしました。

★オンラインで自然体験に挑戦

6 月 11 日、自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクトの第 1 回です。子どもたち 5 人、大人 5 人が ZOOM に入りました。現地には、りっちゃんと高橋・跡部。跡部がスマートフォンをジンバルに付けて生中継。

まずは、梅もぎです。実がすずなりになっている梅の木の枝に色紙のリボンを巻きました。子どもたちに、好きな枝をリボンの色で選んでもらい、その枝についている実を数えながらもいでいきました。この日の最高記録は、ねねぽんの 21 個。この日に参加できなかった子どもたちは、その後の水曜日や日曜日の「おはなしタイム」の際にオンライン梅もぎに参加してもらいました。

その後、場所をジャガイモ畑に移して、子どもたちは株を選んで名札を立てる活動に。りっちゃんが一人ひとりの

希望を聞いて、好きな色とワンポイントのイラストを入れた名札を作ってくれました。

当日参加してくれたゆりなちゃんの感想です。

「結莉奈はリアルで梅の実をもいだり、畑で観察したりすることは難しいけれど、オンラインならできる。そして　1 人で、ではなく、仲間の皆んなで一緒にわいわいお話しながらの観察は本当に楽しい😊これからも一緒に成長を見守っていけるといいな。オンラインでも、仲間と一緒だから、オンラインの先に　仲間がいるから、こんなに楽しくて、心に残るんだなーと思いました😊次回が楽しみです！」

その後、7/23 ジャガイモ堀り、8/13 葉っぱのスタンプ、9/10 お月見ステンドグラス、10/8 くり拾い、11/12 落ち葉アートと大きなカブ、12/24　雪だるまのクリスマスリースといった、栽培・収穫体験や、自然物を使った工作などを行いました。

ジャガイモ堀りは、今週末はいも掘りと思っていた 2 日前、イノシシに畑を荒らされて、すくすくと育っていたイモの 2／3 は食べられてしまうという衝撃的な出来事も。畑には、半分かじられたジャガイモが散乱していました。それでも、奇跡的に残った株だけでも 100 個以上の収穫ができ、子どもたちの元へ、とれたジャガイモを送りました。また、6 月にもいだ梅の実を使って作った梅干しも、3 粒ずつですが子どもたちのところに発送しました。中には、初めて梅干しを口にする子もいて、「甘酸っぱい」という感想や、最初はびっくりした表情だったのが、しばらくしたらもぐもぐと口を動かしている様子が見られました。

★OriHime でお餅つき

2022 年の自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクトは、赤い羽根共同募金さんからの助成金を使って運営しました。このため、10 か月間、分身ロボット OriHime をレンタルすることができました。村人が交代で OriHime を預かって「ひこ星」になり、いろいろなところに旅をするというプロジェクトを展開しました。

富士五湖、熊本城、東京タワー、明治神宮、ミカン畑などなど。OriHime で川遊びをしたり、雪遊びをしたり、海釣りをしたりとたくさんの経験をしてもらうことができました。

その中で、1/11 の自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクトでは、OriHime でお餅つきをしました。ねじり鉢巻きに、右手に杵を持った OriHime。ホンモノのおもちをぺったんぺったんとついていきます。でも、杵が餅に刺さって動かなくなってしまうアクシデント。餅をラップで包むことで、上手に餅つきができました。

★感想から

〇病院の中では、得られる経験が限られているので、星の寺子屋でさまざまな経験ができるのがとても楽しみです。OriHime で出かけた場所を、興味深そうによく見ていました。

〇私は障害があるからという理由で、まともな教育を受けられませんでした。なので、こうしてみんなと一緒に、さまざまな経験をしたり学んだりできることがとてもうれしいです。

参加してくれる子どもたちと、彼らの笑顔のために工夫したり助けたりしてくれる村人によって、自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクトは支えられています。

1．活動詳細

1－1．プラネタリウム、観望会、ワークショップなど

①～⑥は依頼されての実施。⑦～⑨は自主イベント。フライングプラネタリウムの項目の◎は機材貸し出しあり、〇はなし。

①病院がプラネタリウム

	実施日	実施者	住所	フライング	出張	投影回数	人数
1	2022/4/29	個人サークル　イルミ☆ミュージック	東京都江東区		7ｍ	3	60
2	2022/5/16	日本大学付属板橋病院　小児科	東京都板橋区	◎		16	22
3	2022/5/21	多機能型事業所　ちゅうりっぷ	青森県むつ市	◎		1	8
4	2022/5/25	社会福祉法人いずみ　ひまわり	東京都東村山市	◎		4	15
5	2022/6/6	函館病院	北海道函館市	◎		10	100
6	2022/6/10	九州がんセンター	福岡県福岡市	◎		5	81
7	2022/6/17	一般社団法人Lifeis・＋laugh(アンドラフ)	東京都多摩市		天井	2	15
8	2022/6/20	国立病院機構 肥前精神医療センター	佐賀県神埼郡	◎		8	52
9	2022/6/27	神奈川県立平塚養護学校	神奈川県平塚市	◎		10	100
10	2022/6/29	広島県立障害者リハビリテーションセンター	広島県東広島市	◎		5	40
11	2022/6/29	医療型特定短期入所まんまる	東京都世田谷区		4ｍ	3	30
12	2022/7/1	藤田医科大学病院　小児病棟	愛知県豊明市	◎		5	50
13	2022/7/4	神奈川県立こども医療センター	神奈川県横浜市	◎		10	70
14	2022/7/4	東葛医療福祉センター光陽園	千葉県柏市	◎		3	60
15	2022/7/4	山梨県精神保健福祉センター	山梨県甲府市		4ｍ	2	10
16	2022/7/4	静岡医療センター	静岡県駿東郡	◎		10	60
17	2022/7/4	国立病院機構 熊本再春医療センター	熊本県合志市	◎		20	120
18	2022/7/9	NPO法人うりずん	栃木県宇都宮市		4ｍ	3	30
19	2022/7/11	新潟県立がんセンター	新潟県新潟市	◎		2	10
20	2022/7/15	鳥取県厚生事業団 皆生やまと園	鳥取県米子市	◎		3	50
21	2022/7/18	特定非営利活動法人　ソルウェイズ	北海道札幌市	◎		12	60
22	2022/7/18	宮崎病院	宮崎県児湯郡	◎		5	50
23	2022/7/19	山梨大学医学部附属病院　院内学級	山梨県中央市		天井	2	15
24	2022/7/22	岐阜県立可茂特別支援学校	岐阜県美濃加茂市	〇		3	100
25	2022/7/23	多機能型支援センター第二聖和	秋田県秋田市	◎		4	32
26	2022/7/26	名古屋大学附属病院	愛知県名古屋市	◎		中止	
27	2022/7/31	群馬県立沼田特別支援学校PTA	群馬県沼田市		〇	中止	
28	2022/7/31	大阪府羽曳野市羽曳が丘西7丁目こども会	大阪府羽曳野市	◎		3	50
29	2022/8/1	広島西医療センター	広島県大竹市	◎		5	50
30	2022/8/1	国立病院機構千葉東病院	千葉県千葉市	◎		10	80
31	2022/8/6	ＣＳいずも放課後等デイサービス大社事業所	島根県出雲市	◎		2	15
32	2022/8/6	神戸大学ESDプラットフォームWILL	兵庫県神戸市		4ｍ	3	12
33	2022/8/8	社会福祉法人山鳥の会　放課後等デイサービスアルエット	東京都文京区	◎		7	49
34	2022/8/9	NPO法人　天使のおもちゃ図書館　はばたき	山梨県都留市		天井	3	50
35	2022/8/10	東京おもちゃ美術館オンラインスマイルデー		〇		1	30
36	2022/8/11	放課後等デイサービス　あおば白根	山梨県南アルプス市	◎		3	20
37	2022/8/15	渋川医療センター	群馬県渋川市	◎		5	50
38	2022/8/18	放課後等デイサービスみらいっこ	群馬県渋川市		4ｍ	3	30
39	2022/8/20	NPO法人うりずん	栃木県宇都宮市		4ｍ	4	50
40	2022/8/22	重症児デイサービスあすか	大阪府吹田市	◎		5	60
41	2022/8/22	特定非営利活動法人なかのドリーム	東京都中野区	◎		5	48
42	2022/8/22	特定非営利活動法人にこまる	愛知県尾張旭市	◎		6	30
43	2022/8/24	はっぴぃスマイル	大阪府大阪市	◎		4	25
44	2022/8/28	インクルーシブ子育て応援Kanon.	富山県富山市		7ｍ	3	50

45	2022/8/29	国立病院機構仙台西多賀病院	宮城県仙台市	◎		5	50
46	2022/9/1	仙台市なかよし学園	宮城県仙台市	◎		7	15
47	2022/9/3	ＳＳＰＥ青空の会（亜急性硬化性硬化性全脳炎・家族の会）		○		1	40
48	2022/9/5	岐阜市民病院	岐阜県岐阜市	◎		10	50
49	2022/9/10	株式会社あいりす（あいりす訪問看護ステーション）	東京都大田区	◎		7	50
50	2022/9/11	医療ケア児・者家族の会　ohana	埼玉県さいたま市		７ｍ	2	40
51	2022/9/12	和歌山県立きのかわ支援学校	和歌山県橋本市	◎		6	14
52	2022/9/12	柳井医療センター	山口県柳井市	◎		5	50
53	2022/9/14	医療法人おがた会　はっぴぃかぼちゃん	熊本県熊本市	◎		4	40
54	2022/9/15	兵庫県立尼崎総合医療センター小児血液・腫瘍内科	兵庫県尼崎市	◎		1	12
55	2022/9/19	NPO法人子育てひろばほわほわ	千葉県松戸市	◎		1	30
56	2022/9/21	医療型障害児入所施設　カリヨンの杜	埼玉県さいたま市		天井	4	60
57	2022/9/22	社会福祉法人　一行会　ハートっ子土浦	茨城県土浦市	◎		1	12
58	2022/9/23	小児リハネットワーク広島	広島県広島市	◎		6	64
59	2022/9/26	八戸病院	青森県八戸市	◎		4	73
60	2022/9/28	香川県医療的ケア児等支援センター　ソダテル	香川県高松市	◎		1	31
61	2022/9/29	岡山県立岡山南支援学校	岡山県岡山市	◎		2	42
62	2022/10/1	山梨県立あけぼの医療センター	山梨県韮崎市	◎		10	100
63	2022/10/3	NPO法人あいけあ	神奈川県川崎市	◎		1	40
64	2022/10/3	独立行政法人　国立病院機構　七尾病院	石川県七尾市	◎		30	60
65	2022/10/9	東京都立光明学園	東京都世田谷区		７ｍ	5	95
66	2022/10/10	下志津病院	千葉県四街道市	◎		5	50
67	2022/10/15	社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会	福井県永平寺町	○		1	25
68	2022/10/16	一般社団法人うさぎのみみ	東京都西東京市		天井	1	30
69	2022/10/20	広島県立福山特別支援学校	広島県福山市		４ｍ	2	15
70	2022/10/23	三重県重症ケア家族会SMILE	三重県津市		天井	2	40
71	2022/10/24	兵庫中央病院	兵庫県三田市	◎		5	40
72	2022/10/24	福岡市立南福岡特別支援学校PTA	福岡県福岡市	◎		10	300
73	2022/10/24	社会福祉法人小羊学園つばさ静岡	静岡県静岡市	◎		10	60
74	2022/10/24	国立病院機構　青森病院	青森県青森市	◎		5	50
75	2022/10/29	一宮市障害者自立支援協議会　医療的ケアネットワーク会議	愛知県一宮市		７ｍ	3	60
76	2022/11/7	社会福祉法人アンダンテ　ジョイ・ジョイ・ワーク引野	広島県福山市	◎		4	40
77	2022/11/7	埼玉県立小児医療センター	埼玉県さいたま市	◎		10	60
78	2022/11/7	愛知県立港特別支援学校　PTA	愛知県名古屋市	◎		8	100
79	2022/11/7	福井県立病院　がん相談支援センター　サロンきねの	福井県福井市	◎		6	40
80	2022/11/7	帯広病院	北海道帯広市	◎		22	73
81	2022/11/12	埼玉療育園	埼玉県大里郡	◎		5	60
82	2022/11/21	社会福祉法人　あいの実	宮城県仙台市	◎		4	25
83	2022/11/22	「医療的ケア」を必要とする子どもたちの教育と生活を考える会	和歌山県和歌山市	◎		3	30
84	2022/11/23	東大寺福祉療育病院	奈良県奈良市	◎		5	60
85	2022/11/24	横浜市立左近山特別支援学校ＰＴＡ	神奈川県横浜市		７ｍ	6	120
86	2022/11/25	弘前大学医学部附属病院	青森県弘前市	◎		5	22
87	2022/11/28	株式会社てとて	千葉県館山市		天井	1	35
88	2022/12/3	ひだまりハウス	新潟県長岡市		天井	3	55
89	2022/12/4	Nursing Home MARIMO	三重県伊勢市	◎		12	42
90	2022/12/5	デイサービスセンター　ペアレント	福岡県筑紫野市	◎		3	20
91	2022/12/7	大阪府立西淀川支援学校	大阪府大阪市		７ｍ	10	200
92	2022/12/10	大分県医療的ケア児者の親子サークルここから	大分県大分市		７ｍ	3	51
93	2022/12/10	淡路つながろうキャンプ		○		1	50
94	2022/12/12	敦賀医療センター	福井県敦賀市	◎		10	80
95	2022/12/19	菜の花の会　（東京都立小児総合医療センター院内患者会）	東京都府中市	◎		5	30

96	2022/12/23	聖隷厚生園信生寮	静岡県浜松市	◎		15	90
97	2022/12/25	あそビリぼー場!	東京都武蔵村山市		天井	2	40
98	2023/1/16	広島県立福山特別支援学校（訪問教育担当）	広島県福山市	◎		2	15
99	2023/1/16	新潟県　長岡市立高等総合支援学校	新潟県長岡市	◎		10	70
100	2023/1/16	国立病院機構 熊本再春医療センター	熊本県合志市	◎		20	120
101	2023/1/23	障害児保育園ヘレン中村橋	東京都練馬区		天井	2	30
102	2023/2/5	ぽかぽかあおば	神奈川県横浜市		天井	2	30
103	2023/2/8	東京都立多摩桜の丘学園	東京都多摩市		７ｍ	6	120
104	2023/2/8	兵庫県西宮市春風小学校支援級	兵庫県西宮市	◎		3	40
105	2023/2/16	小千谷市立総合支援学校	新潟県小千谷市		天井	5	80
106	2023/2/20	宮城県立支援学校岩沼高等学園	宮城県岩沼市	◎		6	120
107	2023/2/25	一般社団法人 おたがいさま	奈良県大和郡山市		７ｍ	3	50
108	2023/2/26	たんぽぽっ子の会（大阪大学附属病院内）		○		1	60
109	2023/3/1	練馬区立光が丘むらさき幼稚園	東京都練馬区		７ｍ	3	80
110	2023/3/1	国立病院機構千葉東病院	千葉県千葉市	◎		20	120
111	2023/3/6	多機能型ステーション望　花巻	岩手県花巻市	◎		4	9
112	2023/3/7	東京小児療育病院	東京都武蔵村山市	◎		5	40
113	2023/3/11	あおぞら共和国たくさんイベント	山梨県北杜市		４ｍ	3	40
114	2023/3/12	古河市心身障害児者父母の会	東京都武蔵村山市		天井	1	50
115	2023/3/18	神戸市重度心身障害児（者）父母の会　じゅうしんきっず＆ゆーす	兵庫県神戸市		７ｍ	3	40
116	2023/3/18	横須賀音楽療法友の会	神奈川県横須賀市		スクリーン	1	60
117	2023/3/21	任意団体　海街	神奈川県横浜市		４ｍ	5	50
118	2023/3/26	特定非営利活動法人NPOにじいろ	埼玉県熊谷市		７ｍ	3	35
				81	37	631	6159

②病院がプラネタリウム（在宅の方）

1	2022/6/4	Oさん宅	埼玉県さいたま市	◎		3	30
2	2022/6/17	Uさん宅	北海道札幌市	◎		2	10
3	2022/6/28	Nさん宅	新潟県新潟市	◎		2	20
4	2022/8/1	Yさん宅	愛知県江南市	◎		2	8
5	2022/10/1	Kさん宅	東京都練馬区	◎		1	5
6	2022/10/12	Aさん宅	埼玉県久喜市	◎		1	4
7	2022/10/22	Oさん宅	千葉県柏市	◎		1	5
8	2022/11/2	Mさん宅	大分県大分市	◎		1	5
9	2022/11/18	Kさん宅	宮城県遠田郡	◎		1	5
10	2022/12/1	Tさん宅	神奈川県横浜市	◎		1	5
11	2022/12/11	Oさん宅	福岡県福岡市	◎		1	10
12	2022/12/22	Tさん宅	東京都町田市	◎		1	5
						17	112

4月29日　イルミ☆ミュージック

10月23日三重県重症ケア家族会SMILE

③キャリングプラネタリウム（「病院がプラネタリウム」以外）

	実施日（From）	実施者・イベント名	会場住所	フライング	出張	投影回数	人数	備考
1	2022/4/16	箱根ジオミュージアム	神奈川県足柄下郡		4m	5	60	
2	2022/5/13	ゆりナイト（分身ロボットカフェDAWN）	東京都中央区		モニター	1	50	
3	2022/5/29	ラザウォーク甲斐双葉	山梨県甲斐市		7m	5	120	ワーク
4	2022/6/4	クラフト•スクエア 準備室	新潟県上越市		7m	8	80	ワーク
5	2022/6/22	三鷹市立第二小学校	長野県川上村		スクリーン	1	120	星空観察会
6	2022/7/6	東京都三鷹市立南浦小学校	長野県川上村		スクリーン	1	120	星空観察会
7	2022/7/16	有限会社　西岡家具店	香川県観音寺市	◎		10	50	
8	2022/7/19	りっこう幼稚園	東京都練馬区	○		1	120	
9	2022/7/30	一般社団法人甲府青年会議所	山梨県甲府市		スクリーン	1	50	星空観察会
10	2022/8/11	よりみちアート　こども祭り	山梨県北杜市		スクリーン	3	60	
11	2022/8/20	こどもの城フェスタ	山梨県甲府市		スクリーン	5	300	ワーク
12	2022/8/25	暁星国際流山幼稚園	千葉県流山市		天井	1	35	
13	2022/9/2	承天寺	山梨県忍野村		スクリーン	1	70	
14	2022/9/4	星くじらのしっぽ	新潟県柏崎市		7m	3	60	
15	2022/9/15	市民社会創造ファンド　シンポジウム	東京都中央区		天井・スクリーン	1	120	
16	2022/9/17	一般財団法人自然公園財団	東京都千代田区		スクリーン	1	30	星空観察会
17	2022/9/18	ライトダウンやまなしプレイベント	山梨県中央市		7m	5	120	
18	2022/9/23	江戸川区立葛西図書館	東京都江戸川区		スクリーン	1	30	
19	2022/9/25	日立シビックセンター	茨城県日立市		ドーム	1	60	
20	2022/9/30	アナン学園高等学校	大阪府東大阪市		天井	3	60	
21	2022/10/1	閖上公民館	宮城県名取市		7m	2	55	ワーク・観察会
22	2022/10/15	山梨県PTA協議会	山梨県甲府市		スクリーン	1	200	
23	2022/10/22	株式会社WANNAGO	山梨県南都留郡		4m	1	10	星空観察会
24	2022/10/22	岐阜県立森林文化アカデミーmorinos（NPO法人ホールアース研究所）	岐阜県美濃市		7m	2	60	ワーク・観察会
25	2022/11/28	多摩市立北諏訪小学校	東京都多摩市		スクリーン	1	100	
26	2022/11/29	青梅市立若草小学校	東京都青梅市		スクリーン	1	150	
27	2022/12/3	多摩市立瓜生小学校	東京都多摩市		スクリーン	1	100	星空観察会
28	2022/12/4	にじいろのわ　クリスマス会	山梨県甲府市		7m	3	60	ワーク
29	2022/12/18	勝山ふれあいセンター（主催：西村さん）	山梨県富士河口湖町		7m	3	60	
30	2022/12/21	勝山ふれあいセンター（主催：西村さん）	山梨県富士河口湖町		7m	2	48	
31	2023/1/14	椎葉村役場地域振興課	宮崎県東臼杵郡	◎		1	25	
32	2023/1/18	中央市地域包括支援センター	山梨県中央市		天井	2	45	
33	2023/2/20	島根県立宍道高校	島根県松江市	◎		2	20	
34	2023/3/2	りっこう幼稚園	東京都練馬区		7m	4	120	
35	2023/3/5	山中リゾートの会	山梨県山中湖村		7m	2	60	
				4	31	86	2828	

2月16日　小千谷市総合支援学校

11月2日　おおぶみんなでプラネタリウム

④講演・講義

	実施日	実施者	会場住所	フライング	出張	投影回数	人数	備考
1	2022/4/6	名古屋アイリスロータリークラブ	愛知県名古屋市		スクリーン	1	25	
2	2022/6/7	ITC-J	愛知県名古屋市		スクリーン	1	40	
3	2022/6/24	立教大学		○		1	80	
4	2022/7/6	日本大学芸術学部		○		1	20	
5	2022/7/20	山梨大学男女共同参画推進室		○		1	50	
6	2022/8/3	ことぶき勧学院	山梨県甲府市		スクリーン	1	20	
7	2022/8/7	甲斐市立竜王図書館	山梨県甲斐市		スクリーン	1	80	
8	2022/9/4	多職種勉強会		○		1	30	
9	2022/9/9	ことぶき勧学院	山梨県甲府市		スクリーン	1	25	
10	2022/9/16	ことぶき勧学院	山梨県甲府市		スクリーン	1	25	
11	2022/9/27	山梨県立図書館協力会	山梨県甲府市		スクリーン	1	35	
12	2022/9/30	ことぶき勧学院	山梨県甲府市		スクリーン	1	25	
13	2022/10/7	なごやヘルスケア・アートマネジメント推進事業		○		1	100	
14	2022/10/10	山梨県音楽療法研究会	山梨県甲府市		スクリーン	1	120	
15	2022/10/14	ことぶき勧学院	山梨県甲府市		スクリーン	1	25	
16	2022/11/4	ことぶき勧学院	山梨県甲府市		スクリーン	1	25	
17	2022/11/29	山梨大学医学部		○		1	120	
18	2022/12/2	立教大学		○		1	5	
19	2022/12/19	雲水自然学校		○		1	13	
20	2023/3/13	難病の子どもと家族を支えるネットワークカフェ		○				
				9	10	18	838	

⑤スペシャルプラネタリウム

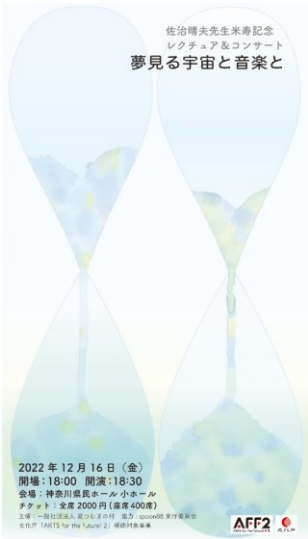
	実施日	イベント名	共演者	会場住所	上演回数	人数	備考
1	2022/5/28	岩崎健一フレンドシップライブ	岩崎健一、ふれこん	山梨県北杜市	1	50	
2	2022/7/2	七夕星空コンサート in 一宮市民会館	武田 裕熙、長尾、宮本	愛知県一宮市	2	130	
3	2022/7/3	七夕星空コンサート in 半田空の科学館	武田 裕熙、長尾、宮本	愛知県半田市	2	200	
4	2022/8/21	魚沼市小出郷文化会館	武田 裕熙、長尾、宮本	魚沼市小出郷文化会館	1	120	
5	2023/3/28	チェンジメーカーフェス	小林真人、山本晶子	東京都豊島区	1	1500	
					6	1950	

⑥ワークショップのみ

	実施日	実施場所・イベント名	内容	会場住所	回数	人数
1	2022/10/23	JOCA本部　駒ヶ根		長野県駒ケ根市		

⑦特別イベント

2022年12月16日、神奈川県民文化ホール・小ホールにて
「佐治晴夫先生米寿記念トーク＆コンサート」を開催
宇宙理論物理学者で、あらゆる分野で造詣の深い佐治晴夫先生のトークと、ピアノ・パイプオルガンの演奏、そして天井には満天の星。
先生の人間性に惹かれた400名ほどのお客様さまと、温かい時間と空間が生み出されました。
佐治先生の88年の軌跡をたどる冊子も、実行委員会主体に制作することができ、多くの方に、喜んでいただくことができました。
また、当日の様子は、アーカイブ動画として、後日配信を行い、残念ながら直接来られなかった方々にも楽しんでいただきました。
主催：　星つむぎの村
共催：　spoon88実行委員会



⑧自主企画　プラネタリウム配信や星空配信、観望会

	実施日（From）	タイトル	投影回数	再生回数
1	2022/4/3	星空へのリクエスト　vol.4	1	433
2	2022/4/17	全国一斉フライングプラネタリウム＃27　ゆうなさんとお祭りワッショイ！	1	425
3	2022/5/5	こどもの日！　リアル星空配信	1	250
4	2022/5/17	全国一斉フライングプラネタリウム＃28　ブラックホールをさがせ	1	720
5	2022/6/5	星空へのリクエスト　vol.5	1	3,100
6	2022/6/24	全国一斉フライングプラネタリウム＃29　宇宙飛行機さほほい	1	340
7	2022/7/7	全国一斉フライングプラネタリウム＃30　星に願いを－七夕によせて	2	6,480
8	2022/8/7	伝統的七夕　オンライン星空観望会	1	367
9	2022/8/7	星空へのリクエスト　vol.6	1	613
10	2022/8/23	全国一斉フライングプラネタリウム＃31　子どもの質問　大集合！	1	857
11	2022/9/10	お月見リアル配信	1	407
12	2022/10/8	十三夜リアル配信	1	489
13	2022/10/18	全国一斉フライングプラネタリウム＃32　ギャラクシークルーズへでかけよう！	1	223
14	2022/11/6	星空へのリクエスト　vol.7	1	495
15	2022/11/8	皆既月食リアル観望会＋リアル配信	1	2,809
16	2022/11/22	もっとみ～とフィー（こども時間案内人）vol.1	1	51
17	2022/11/23	全国一斉フライングプラネタリウム＃33　ねねぽんとLet's　go　spacewalk!!	1	288
18	2022/12/21	もっとみ～とフィー（こども時間案内人）　vol.2	1	306
19	2022/12/22	全国一斉フライングプラネタリウム＃34　星つむぎの村から地球を叫ぼう！	2	550
20	2022/12/26	年忘れ　リアル星空配信	1	238
21	2023/1/25	全国一斉フライングプラネタリウム＃35　Dagik Earth　デジタル地球儀で遊ぼう！	1	166
22	2023/2/5	星空へのリクエスト　vol.8	1	537
23	2023/2/27	全国一斉フライングプラネタリウム＃36　さそり座の女りんご　オリオンさんどんな人ですか？	1	229
			25	20,373

⑨星の寺子屋

	実施日	内容	子ども人数	大人人数
1	2022/4/9	春みーつけた・おなじはだあれゲーム	12	5
2	2022/5/7	杉山さんの手話教室	10	7
3	2022/4/23	やすヒーロー担任　４月のお誕生会・だるまさんが、あそび	15	7
4	2022/5/21	５月のお誕生会・小野さんのお絵描き教室	8	7
5	2022/6/11	自然のめぐみ・いのちのつながり　vol.1・梅もぎ、じゃがいも株選び、野菜選び	5	5
6	2022/6/25	6月のお誕生会・星座ビンゴ・クッションシートのスタンプ	15	5
7	2022/7/9	ゲスト：ブラック星博士・タケダさんのクイズ	9	10
8	2022/7/23	自然のめぐみ　vol.2　じゃがいも堀り・タケダさんのクイズ・7月の誕生日会	14	12
9	2022/8/13	自然のめぐみ　vol.3　畑のようす・葉っぱスタンプ・佐藤先生のおかやまクイズ	12	5
10	2022/8/27	夏の思い出・8月のお誕生日会・タケダのクイズ	14	10
11	2022/9/10	自然のめぐみ　vol.4　月の話・月のステンドグラス	14	7
12	2022/9/24	ゲスト：クリニクラウンきゃしー、かねごん・9月のお誕生日会	15	10
13	2022/10/8	自然のめぐみ　vol.5　栗拾い・まわりの自然の様子	11	5
14	2022/10/22	久美子さんとスギちゃんと音で遊ぼう・10月のお誕生日会	8	6
15	2022/11/12	自然のめぐみ　vol.6　葉っぱアート、おおきなかぶ	14	5
16	2022/11/26	11月のお誕生会・星座ビンゴ「秋」	9	5
17	2022/12/10	12月のお誕生日会・いっけい、せんしゅう激励会	12	3
18	2022/12/24	自然のめぐみいのちのつながり vol.7・雪だるまリースづくり	18	5
19	2023/1/14	自然のめぐみ　vol.8・オリヒメでもちつき	7	5
20	2023/1/28	（村合宿中）自然のめぐみ vol.9　おに工作・１月のお誕生日会	15	20
21	2023/2/11	自然のめぐみ　vol.10・まゆ玉づくり	15	5
22	2023/2/25	やすひーろ先生の宇宙探検	10	5
23	2023/3/11	３月のお誕生会・春みつけた（アルリ舎で）	12	4
24	2023/3/25	修了式・自然のめぐみ　vol.11　ぱたぱたちょうちょ	15	4
			289	162

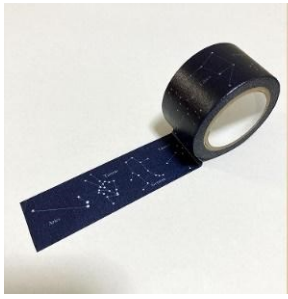
全国一斉フライングプラネタリウム＃34
星つむぎの村から地球を叫ぼう！

星の寺子屋　12/24
雪だるまリース

１－２．さまざまな活動

①星の雑貨屋さん

新型コロナウイルスの影響が収まってくると同時に、実際にプラネタリウムを体験していただくリアルイベントが増え、星つむぎの村グッズを対面販売する機会も増えていきました。１１月には三鷹市で開催された星マルシェにも参加してきました。ウェブショップと違い、直接手に取って選んでいただけるため、グッズを制作する村人も販売する村人も嬉しい刺激を受けながら、お客様との時間を楽しみました。着脱がしやすく肌触りもいい＆デザインもかわいいと評判のキッズ服や誕生日１２星座をデザインしたマスキングテープが特に人気でした。



②手作りワークショップ・星クリエイト

「入院中のこどもたちにも楽しんでもらえるワークを」というのがこのプロジェクトの一つの目標です。今年度、感染拡大のためにプラネタリウムがキャンセルになってしまった病院がありました。きっと楽しみにしてくれていただろうこどもたちに、何かワークを送ろう！と意見を出し合いました。はさみなどを使う必要がなく簡単にできて、少しでも心が安らぐものを・・・と考えた結果、星つむぎの村オリジナルの塗り絵セットと、星空写真をパネルにして廊下などに掲示してもらえるようにしてお送りしました。

星クリエイトプロジェクトでは、毎年星つむぎの村オリジナルカレンダーを制作し、販売しています。村人や支援者の皆さんにもお届けしています。星の雑貨屋さんウェブショップでは、毎年継続してご注文くださるお客様もいらっしゃり、制作陣の大きな励みになっています。オリジナルカレンダーは、表面は村人が描いた絵やポエムと月齢付きカレンダーを、裏面はその月に見える星空とミニコラムを掲載しています。今年度のミニコラムは、新メンバーを加えて、太陽系の惑星をテーマにしました。イラストやポエムでも、星の寺子屋に参加する子どもたちが作品を寄せてくれました。毎年進化を続ける星つむぎの村オリジナルカレンダーです。

③星空観望会・星空ライブ配信

星空ライブ配信（オンライン観望会）は、子どもの日、伝統的七夕、お月見、十三夜、皆既月食、年忘れと、６回を開催しました。全く星が見えなかった回はなく、各地からの星や月の様子を配信することができました。特に、11 月８日の皆既月食の際には、甲府駅北口でのリアルとオンライン同時観望会を行いました。天候にも恵まれ、多くの方にお越しいただき、岡山と京都からは、天王星食の瞬間を望遠鏡でとらえた映像を配信できました。

甲府駅北口にて

④復興応援

東日本大震災以降、被災地にプラネタリウム、観望会、星に関する工作を届ける活動です。現在パルシステム東京のパル未来花基金の助成を得て行っています。

10/1,2 の土日に３年振りとなる宮城県名取市閖上と石巻市への訪問を感染対策を十分にした上で行いました。

プラネタリウムで満天の星を観た時に出る感動の声、星に関する工作を作りながら交わす何気ない会話、目の前に見えている光が望遠鏡で拡大された姿に感嘆す

る様子！参加者の皆さんの心の動きがわかる瞬間の数々がありました。

今回の特徴は、移住された若い家族が沢山訪れたこと。これからは「あの日」の閖上を知らない新住民の方に、震災時の様子を伝える大切さを感じました。

10/1 は「閖上の記憶」の丹野祐子さんが、10/2 は「大川伝承の会」の鈴木典行さんが、被災された其々の場所で、当時の様子をお話しくださり、心にずっしりと響きました。

3/11 の追悼の会では、私達からのメッセージも、鳩風船に託させて頂きました。

閖上公民館にて

⑤村人企画

村人がプラネタリウムを軸に、それぞれの地域を巻き込み互いにつながる企画を行っています。

東京都多摩市では、星を介した輪が広がって、市内児童館の半数にあたる 5 つの児童館と共にプラネタリウムや星を見る会を実施しました。小学校の PTA 行事や地域のコミュニティー広場のイベントにもお声がけいただきました。近隣の村人に加え、地域の方々も一緒に企画を支えてくださっています。子ども達をはじめ地域の方々が集い、笑顔あふれる場をこれからも作っていけたらと思います。

多摩市の観望会にて

⑥村通信・本の森だより

毎月、満月の日に、「星つむぎの村通信」を発行しています。多くの村人が執筆・編集に関わっています。通信は、メール・Web サイト・SLACK などいろいろな方法で読んでいただくことができるようになりました。

さらに、村人からの提案により始まった「本の森だより」を 2 カ月に 1 回発行しています。「本の森無尽」で話題になった本などを、入院中のお子さんや家族に届くようにと編集しています。10～15 号を発行しました。

⑦おはなしタイム

星の寺子屋の中で毎回行っている「おはなしタイム」のコーナー、2 週に 1 度では出られない子どもも多いため、水・日・土曜日に ZOOM で開催しています。話し手は、読み聞かせに興味関心のある村人が交代で担当しています。絵本や昔話、わらべ歌や手遊びなど、30 分間の楽しい時間となっています。

⑧研修

村人が、それぞれの興味に応じて、活動ができるよう、いくつかの研修を行っています。全国にちらばる村人が参加できるように、オンラインで行うようになりました。毎月の「無尽」（寄合）含め 20 回ほどの村関連 zoom 会議が開かれました。研修目的で行っているのは以下です。

〇病院がプラネタリウム研修会

期日：5 月 8 日

講師：名古屋大学病院チャイルドライフスペシャリスト（CLS）萩原さん、佐々木さん、

病気の子どもたちと向き合っている CLS さんに、CLS の仕事、小児科のようす、子どもたちに向き合うということについて、お話をしていただきました。

また、名古屋大学病院で闘病生活を送っていた佐知ちゃんのお母さんである安藤晃子さんからも、入院生活についてのお話をしもらいました。

〇宙と対話する言葉ワークショップ

期日：6 月 25 日

講師：覚 和歌子さん（詩人・作詞家、星つむぎの村顧問）

宙と自分を見つめて紡ぎだす詩のワークショップ。昨年に引き続きオンラインによる開催となりました。全国各地から 11 名の参加者が集い覚さんのアドバイスのもと、それぞれの言葉を磨きました。

〇宙語り講座

期日： 4 月 20 日、7 月 12 日

「すべての人に星空を」というテーマのもと、活動の担い手を増やしていくことを目的とした講座。プラネタリウムの意味や価値、UNIVEW 利用のルールや具体的な使い方、2 分 20 秒の「宙つなぎ」動画の制作など、互いに学んだり発表したりしました。ここから、8 本の宙つなぎ動画、そして、20 分のプラネタリウムコンテンツ「Voyager ～まだ見ぬ君へ」が制作されました。

〇星空合宿

新型コロナウィルス感染症により、開催を見合わせていた星つむぎの村合宿。2020 年 1 月以来、3 年ぶりの開催となりました。

期日：2023 年 1 月 28 日（土）29 日（日）

場所：あおぞら共和国（北杜市白州町）

参加人数：54 名（北海道～岡山）

覚和歌子・丸尾めぐみのポエトリックオペラや連詩ワークショップ、もちろんみんなで星空観望会など、「星空の下で一緒に過ごす」ことの大切さをあらためて噛み締めた 2 日間になりました。

⑨外部連携

〇星のソムリエ八ケ岳　星空案内人資格講座

期日：11 月 4,5 日(オンライン)26,27 日(合宿)

スターラウンド八ヶ岳実行委員会との共催で行なっています。昨年に引き続き、オンラインと対面のハイブリッド形式での開催。全国各地から 27 名の参加がありました。講座の後、村人になってくださった方が、今年も数名いらっしゃいました。

〇ライトダウンやまなし 2022～宙を見上げていのちを想う

期日：9 月 19 日（プレイベント）11 月 19 日（メインイベント）

ライトダウンやまなし実行委員会の事業に協力しています。イオンモール甲府昭和で行なったプレイベントのスタッフ、明野会場、富士北麓会場の運営、FM 甲府の特別生放送のゲストなど、多数の村人が関わっています。

〇子ども時間案内人

日本クリニクラウン協会や、心魂プロジェクトなど、子ども支援の活動を行う団体が力を合わせて主に広報を進めて行こうという活動が始められました。複数の村人が広報ボランティアとして活躍しています。

＜自然のめぐみ・いのちのつながりプロジェクト特集＞　グラフィックレポート①②③、フライヤー

１－３．星つむぐ家について

山梨県北杜市の星つむぎの村の事務所（アルリ舎）の隣の土地に、2023 年 10 月 1 日竣工を目指して、「星つむぐ家」を建設中です。 この家を建てるに至った想いは、数々あり、さかのぼれば、代表の高橋の 30 年ほどの夢でもありました。 現在、村の事務所となっている「アルリ舎」を手に入れたのは、2010 年。髙橋は、科学館に在籍し、独立することもまだ考えていなかったころですが、「星つむぎの村」の前身である「星の語り部」として、いろいろな人たちが集まって、芸術や文化、学びあう「ハウス」があるといいなと思っていました。その後、独立をし、活動を通して出会った人たちが、泊まりにくるようになりました。そこに自然があり、星があり、コミュニケーションがあり、悩みが吐露され、生きる力を取り戻して自分の場へ帰っていくという姿を目の当たりにするようになりました。

また、「病院がプラネタリウム」の活動を通して出会う、病気や障害とともに生きる子どもたちやその家族たちとの関係が深くなるにつれ、彼らが簡単に外出できないのは、社会の側にたくさんの壁があるからということにも気づかされました。建物のバリアがあるだけでなく、心のバリアがあると、とても楽しく旅行などできないのです。

2020 年、私たちははじめてバギーっ子ときょうだいのいる家族をアルリ舎に迎えました。 エアコンのない部屋は、温度調節の難しい子には少し厳しいことなど心配なことは多くありましたが、お互いの信頼関係の中で、とにかくやってみよう、の精神でお泊り会が実施されたのです。

いろいろな宿から「お断り」をされた経験を持つ彼らの「よく来たね、と言ってもらえることがどれだけ力になるか」という言葉に、そして、心おきなく自然と星と戯れる姿に、胸が熱くなりました。

その後、星になった小さなお友達と、余命宣告されたそのお友達が、5 時間もかけてはるばるアルリ舎にやってくるという大きな経験もありました。一生忘れることのない、かけがえのない時間でした。2022 年には、さらに多くの家族が遊びにくるようになり、「一緒に過ごすこと」の大事さを身に沁みて感じる日々でした。

一度計画しかけた構想をやりなおすということがありましたが、2022 年の秋から、あらためて、村の中で、興味を持つ 20 名近い人たちがチームとなり、家の構造をどのようにしたらよいか、車いすやバギーの人はもちろん、少し狭い空間がないと落ち着けない人たちのことなど、なるべく多様な人たちに想いをはせながら、お互い学びながら、話合いを重ねてきました。 普段離れているのに、まるで、一緒に生活をする仲間のような、大きな家族のようなつながりが、あらためて生み出されたようにも思います。

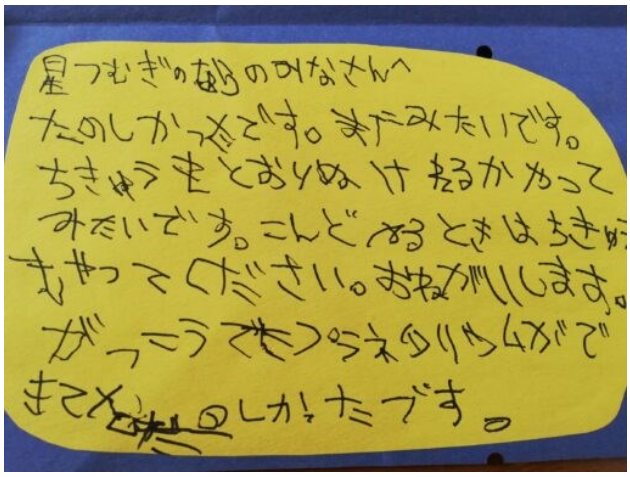
これを読んでくださったみなさまも、ぜひ、八ヶ岳の星と仲間に会いに、「星つむぐ家」にいらしてください。

2．感想

さまざまな場面で心温まる感想をいただきます。ここでは、出張やフライングプラネタリウムでいただいた言葉の一部を紹介します。

★体験した子どもたちの感想や様子

●ほんとにうちゅうにいるみたいでした。
●ちきゅうってすごいほしだなと思いました。
●ほしぞらがきれいでした。ちきゅうもきれいでした。かえってママと話しました。
●暗いところやはじめてのところが苦手なのでどうなることかと思いましたが、あんなに集中していたのにびっくりです。
●終了後、生徒が泣いていたので感想を聞くと、「地球に感動した」とのことでした。



★ご家族から

●（おうちでプラネタリウムを体験して）家族 12 人全員の写真や誕生日をお伝えしてオリジナルバージョンをつくっていただきました。真理子さんの語りかけはほんとうに素晴らしい。ぐいぐい引き込まれます。「やぎ座は、みんなをニコニコにさせる神様、お母さんもきっとそうなんでしょうね」という真理子さんの言葉に、「カカはいつもそうだもんね」と子どもがぽろり。その言葉に私はほろり。 最後にでてきたのは、（寝たきりの）息子の誕生日の星空。もう目頭が熱くなりました。すべてはこの星空からスタートしたんだな、と。それ以降、息子は毎日「キラキラお願いします」と。（笑）
●今回の天井投影は息子の視線にピッタリ合い、本人もとても楽しそうに映像を見ていました。クリスマスの夜に静かに星空を眺めるのは、とても神聖な気持ちになりました。私たちも宇宙の一員なのだなぁと感じることができました。

★病院や施設のスタッフのみなさんから

●楽しく美しい時間に利用者様だけでなく、スタッフも幸せな時間を過ごすことができました。ペアレントのみなさん、と声をかけていただけると、とても特別感があり、盛り上がりました！ 週に数回来所される方は、1 回目はあおむけで、2 回目は訓練しながら、3 回目はマッサージを受けながらと、何度も繰り返し体験させていただきました。何度みてもあきることのない素晴らしいプログラムでした。
●導入時に「星つむぎの村」の説明を行い、それぞれの生まれ星座について子どもたちと対話を楽しみました。「私ふたご座」など発言が聞かれ楽しみな様子。子どもたちとスタッフそれぞれの生まれ星座のシールを作って胸や腕に貼って準備万端。インターネットで調べた星座占いもみんなでシェアしました。 少しずつ暗くなる部屋に不安そうな子どもも、見慣れない機械に手を伸ばそうとする子どもも、それぞれが期待と不安にドキドキ。言葉の出せない子どももきょろきょろソワソワです。 プラネタリウムが始まると、各々が「わー」「きれい」と口に出していました。高橋さんのアナウンスが始まるとキョロキョロと周囲を見回したり、天井に投影された画像に興味津々です。 実際に 12 星座が映し出されたところで、「私のふたご座あったよ」などの自由な感想と、ジタバタドタドタという体での反応が見られていきました。特に、火星が降ってくるシーンや土星がせまってくるシーンでは「あぶない」「きゃー」と楽しい悲鳴も聞かれました。特筆すべきは、スタッフたちの反応。みんな子どもたちとともに観客となって一緒に楽しめましたし、いつもと違う子どもたちの反応にスタッフもドキドキワクワクでした。普段の活動とは違う反応が見られたことが一番の収穫でしたし、あらためて、「一緒に楽しむ」という共有体験の大切さを振り返りました。

3．決算報告

2022年度決算（2021年5月1日～2023年4月30日）

経常収益	
《公益目的》	16,264,625
会費収入	665,000
寄付金収入	4,805,874
助成金収入	5,335,000
非収益事業収入	5,397,540
印税収入	39,600
受取利息・雑収入等	21,611
《収益目的》	5,845,861
助成金収入	1,839,000
イベント事業収入	2,313,100
スターラウンド八ヶ岳事業	430,000
販売事業収入	1,235,418
受取利息・雑収入等	28,343
経常収益計	22,110,486

経常収益計	22,110,486
経常費用計	20,267,597
法人税等	71,000
当期正味財産増減額	1,771,889

経常費用	事業費	管理費	合計
旅費・交通費	1,826,427	4,551	1,830,978
通信・運搬費	1,022,039	58,174	1,080,213
消耗品費	969,547	11,478	981,025
備品費	1,449,928	1,571	1,451,499
委託費	3,638,765	0	3,638,765
広告宣伝費	602,283	32,870	635,153
会議費・交際費	197,122	6,620	203,742
現場経費（会場使用など）	900,306	0	900,306
保険料	107,730	0	107,730
光熱費	136,319	12,779	149,098
研修費・会費	15,086	31,414	46,500
支払手数（会計事務所含む）	287,806	706,531	994,337
報酬	4,955,429	464,571	5,420,000
賞与	548,572	51,428	600,000
法定福利費・福利厚生費	694,903	68,847	763,750
雑費等	186,818	64,982	251,800
寄付	200,000	0	200,000
オリジナルグッズ等仕入	1,012,701	0	1,012,701
経常費用計	18,751,781	1,515,816	20,267,597

村人（会員）数　（2023年5月1日現在）

顧問	2	一般会員	134
代表	2	家族会員	33
監事	1	学生会員	1

※星つむぎの村のウェブサイトで決算報告書を公表していますので、
そちらもあわせてご覧ください。
https://hoshitsumugi.org/about/

2022.12.7　西淀川支援学校

2023.1.4　OriHimeで初詣

2022.11.19　しきの会inあおぞら共和国

2023.3.30　チェンジメーカーフェス

4. ご支援いただいた皆様

1．ご寄付（50音順）※敬称略

Be I	小林三郎	廣瀬 典仁
Fuliang Wings 株式会社 福良 繁一	斎藤　千秋	福重 弘実
jintoku	坂野井和代（駒澤大学）	藤田 家
kokoa	佐藤 秀則	藤田 崇嗣
medica project	佐藤 ひろこ	古川綾子
poem	澤登 綾子	古川奈央（俊カフェ）
Qちゃん	清水 晴子	星空へのリクエスト
Yokohama男子	竹内名津子	細野 里南
安藤 正英	田付 美穂子	前田河 史明
安藤 正志	田村 令子	町田 富士子
イトウ ユキコ	ちーさん	松尾 道子
犬飼 岳史	塚越 吾郎	松川 裕代
永倉 章子	寺島 由起	まるちゃん
大橋 宗樹	所 素子	丸山 晃
岡本 明	鳥塚 力	宮城学院 鈴木 あゆみ
奥山 絵里	永井 博子	村松 佳
オピカ	中田 由美子	望月 澄子
甲斐 芳英	成瀬 裕子	森医院こどもクリニック
角井 美穂里	にこ	森岡 恵美子
埜村 和美	西村	森 さおり
柏木 恵子	野本 仁	盛村 政宏
片桐 有佳	浜口 正彦	山の都ふれあいコンサート
株式会社プロキュア・ジャパン	林 建	ゆうりんのすずちゃん
株式会社ヤマフ	鉢金 日出男	吉田 しずこ
教育実践研究会	春	吉見 幸子
高野 哲彦	一見 芳明	
後藤 玲三郎	平原 尚子	

匿名20名

2．助成金

TOOTHFAIRYチャレンジキッズプロジェクト（日本財団、日本歯科医師会）
タケダ・ウェルビーイング・プログラム
赤い羽根　中央共同募金会
お金をまわそう基金
タチバナ財団
文化庁Arts For Future 2

3．そのほかのご支援

黒田武彦奨励賞
JAMMINグッズでご支援くださったみなさん

5．広報・メディア掲載など

星つむぎの村の広報活動やメディアにとりあげられたものをいくつか紹介します。

★ウェブサイト

https://hoshitsumugi.org

星つむぎの村の活動全般をお伝えするサイトです。ニュース、イベント情報、活動報告、村通信、随時更新しています。

★facebook

星つむぎの村

https://www.facebook.com/hoshitsumuginomura

病院がプラネタリウム

https://www.facebook.com/hospitalplanetarium

★twitter

https://twitter.com/hoshitsumugim1

★instagram

https://www.instagram.com/hoshitsumuginomura/

★wikipedia

https://ja.wikipedia.org/wiki/星つむぎの村

★受賞

黒田武彦天文学・社会教育普及奨励賞

長年、天文教育と普及に尽力されてこられた黒田武彦氏の名前を冠した「黒田武彦天文学・社会教育普及奨励賞」が、2023 年 1 月に発表され、星つむぎの村を含む 6 組が受賞しました。

★テレビ・ラジオ

2022 年 7 月 29 日　JWAVE　JKradio

「病院がプラネタリウム」がとりあげられました。

2022 年 10 月 12 日　フューチャーランナーズ

SDGs に取り組む活動の一つとして、「病院がプラネタリウム」がとりあげられました。

https://www.fujitv.co.jp/futurerunners/archive_209.html

2022 年 10 月 21 日 FM 八ヶ岳　ワニスタランチタイム　パーソナリティー岩崎健一さん

2021 年 11 月 19 日　FMFUJI、FM 甲府

ライトダウンやまなし　特別生放送

FMFUJI には、跡部出演。FM 甲府には、村人のよーだ、みくが出演。

2022 年 12 月 23 日 FM 八ヶ岳　ワニスタランチタイム　パーソナリティー岩崎健一さん

★新聞

2022 年 11 月 9 日　山梨日日新聞、読売新聞

皆既月食観望会について

★雑誌・ウェブ記事

2022 年 7 月 6 日　オルタナ S「病院がプラネタリウムに。星空でつながり届ける」

★関連著作

髙橋真理子「人はなぜ星を見上げるのか―星と人をつなぐ仕事」（新日本出版）2016 年刊

髙橋真理子「星空を届けたい―出張プラネタリウムはじめました！」（ほるぷ出版）2018 年刊

髙橋真理子「すべての人に星空を―「病院がプラネタリウム」の風景」（新日本出版）2020 年刊

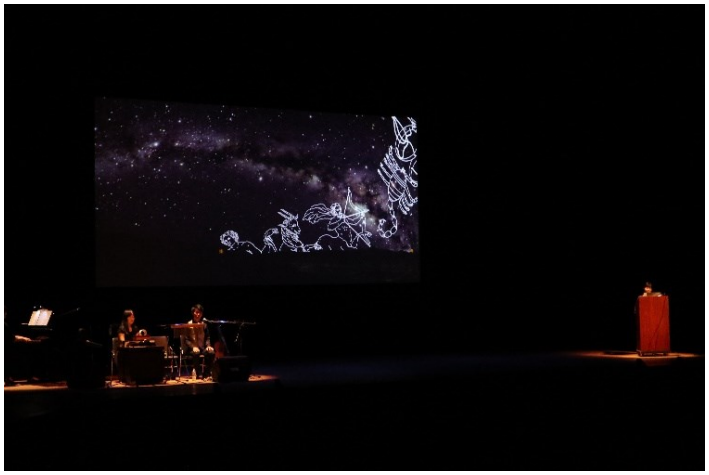
※2024 年度小学 6 年生国語教科書（光村図書）に、「星空を届けたい」からの一節が掲載されることが発表されました。

☆写真で見る星つむぎの村 2022

2022.4.28 岩崎けんいちフレンドシップライブ（北杜市）

2022.5.3　星空縁日（野辺山）

2022.5.29　ラザウォーク甲斐双葉（甲斐市）



2022.7.9　星空七夕コンサート（一宮市）

2022.8.20　子どもの城フェスタ（甲府市）

2022.9.2　承天寺（忍野村）

2022.9.11　Ohana（蓮田市）

2023.3.12　スペースファンタジーライブ（古河市）

発行：2023 年 6 月 17 日

一般社団法人　星つむぎの村
〒409-1502
山梨県北杜市大泉町谷戸 6587-2
TEL　0551-88-9027
MAIL　info@hoshitsumugi.org

※表紙のデザインは Freepik.com のリソースを使用しました。